

都市再生整備計画 事後評価シート  
棚尾地区

平成30年2月

愛知県碧南市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	愛知県		市町村名	碧南市		地区名	棚尾地区			面積	195ha	
交付期間	平成25年度～平成29年度		事後評価実施時期	平成29年度		交付対象事業費	1,418.3百万円	国費率	0.4			
1)事業の実施状況	事業名											
	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	道路:市道堀川緑地ポンプ場線、市道塩浜12号線、市道若宮14号線、市道雨池1号線、市道若宮川端1号線 公園(碧南レールパーク):1号公園、2号公園、3号公園、4号公園 地域生活基盤施設(広場):1号広場、2号広場 地域生活基盤施設(情報板):案内板等 高質空間形成施設(緑化施設等):市道堀川左岸線、市道春日橋境線、市道源氏6号線他1路線、主要地方道岡崎碧南線									
		提案事業	地域創造支援事業:後退用地取得事業(棚尾地区) 事業活用調査:事業効果分析 まちづくり活動推進事業:棚尾地区まちづくり活動支援事業(棚尾地区)									
	当初計画から削除した事業	基幹事業	高質空間形成施設(緑化施設等):市道堀川右岸線		歩行者の移動に関する事業計画の見直しにより削除			指標2の身近に水と緑が感じられる環境の充実度に関連するが、直接指標に影響しないため目標値は据え置く。				
		提案事業	防災まちづくりモデル検討事業(棚尾地区)		市の防災に関する計画の策定に伴う事業計画の見直しにより削除			指標1の安全・安心なまちの都市施設の充実度に関連するが、直接指標に影響しないため目標値は据え置く。				
	新たに追加した事業	基幹事業	道路:市道玉津浦駅前線他1路線、市道青線、市道平七志貴崎歩1号線、市道堀川志貴崎橋線、市道平七登路線 地域生活基盤施設(地域防災施設):耐震性貯水槽 高質空間形成施設(緑化施設等):市道大正線、市道青線		道路:名鉄跡地横断道路などの道路の安全性を高めるために追加 地域生活基盤施設(地域防災施設):事業計画の見直しにより、関連事業から基幹事業に変更 高質空間形成施設(緑化施設):碧南駅と毘沙門天を結ぶ歩行者の移動経路の充実を図るために追加			道路、地域生活基盤施設(地域防災施設):指標1の安全・安心なまちの都市施設の充実度に関連するが、直接指標に影響しないため目標値は据え置く。 高質空間形成施設(緑化施設):指標3の地区固有の歴史・文化を活かしたまちづくりに関連するが、直接指標に影響しないため目標値は据え置く。				
提案事業		-		-			-					
交付期間の変更	当初	平成25年度～平成29年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響			-					
	変更	-		-			-					
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標	単位	従前値	基準年度	目標値	数値	目標	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)		フォローアップ	
						モニタリング	評価値	達成度			予定時期	
	指標1	安全・安心なまちの都市施設の充実度	ポイント	61	H25	80	H29	72	△	あり なし	● ●	H30.11
	指標2	身近に水と緑が感じられる環境の充実度	ポイント	51	H25	67	H29	67	○	あり なし	● ●	H30.11
指標3	地区固有の歴史・文化と自然の資源を活かしたまちづくり活動の充実度	ポイント	57	H24	77	H29	81	○	あり なし	● ●	H30.11	
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標	単位	従前値	基準年度	目標値	数値	目標	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)		フォローアップ	
						モニタリング	評価値	達成度※1			予定時期	
	その他の数値指標1											
	その他の数値指標2											
その他の数値指標3												
4)定性的な効果発現状況	鉄道廃線跡地を活用した「碧南レールパーク」の整備は地区内外から注目され、逢吉の小径や堀川沿線道路などとともに、歩行者の移動に関する施設の充実が図られ、ひとの交流を促進し地域の活性化が期待される。また、整備された施設が地区のまちづくりイベントなどにおいて、有効に活用されている。											
5)実施過程の評価	実施内容					実施状況			今後の対応方針等			
	モニタリング	なし					都市再生整備計画に記載し、実施できた					
							都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した					
							都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった					
	住民参加プロセス	○棚尾地区まちづくり活動推進事業の実施 「棚尾地区まちづくり推進委員会」を中心に、地区住民が主体となって歴史・文化資源の調査研究や賑わい創出活動、防災関連活動など、住民参加型の活動を行った。 ○棚尾地区まちづくり事業の実施 「碧南レールパーク」や名鉄跡地横断道路などの事業は、住民参加により計画した。					都市再生整備計画に記載し、実施できた			●		
							都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した			●		
					都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった							
持続的なまちづくり体制の構築	○棚尾地区まちづくり推進委員会の開催 まちづくりの方向性やコンセプト、導入プロジェクトの検討などを定期的に行った。					都市再生整備計画に記載し、実施できた			●			
						都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した			「棚尾地区まちづくり推進委員会」のように、地区住民自らがまちづくりについて考える活動の継続を検討する。			
						都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった						

様式2-2 地区の概要

棚尾地区(愛知県碧南市) 都市再生整備計画事業の成果概要									
まちづくりの目標		目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
大目標 子どもからお年寄りまで、みんなが安心して生き生きと暮らせるまちづくり 目標①: 安全で安心して生活できる市街地の形成 目標②: 鉄道跡地や堀川などの水辺を活かした豊かな環境の創出 目標③: 歴史・文化と自然を活かした地域の活性化		安全・安心なまちの都市施設の充実度	単位: ポイント	61	H25	80	H29	72	H29
		身近に水と緑が感じられる環境の充実度	単位: ポイント	51	H25	67	H29	67	H29
		地区固有の歴史・文化と自然の資源を活かしたまちづくり活動の充実度	単位: ポイント	57	H24	77	H29	81	H29
 <p>毘沙門通り(主要地方道岡崎碧南線)</p>  <p>達吉の小径(市道源氏6号線他1路線)</p>  <p>堀川等沿線道路(市道堀川左岸線、2号広場)</p>				 <p>碧南レールパーク</p>  <p>名鉄跡地横断道路</p>  <p>こんぴら広場(1号広場)</p>					
まちの課題の変化		<ul style="list-style-type: none"> <li>「碧南レールパーク」及び名鉄跡地横断道路や広場の整備により、災害時の避難経路やオープンスペースが確保され、地区の防災対策が進んだ。</li> <li>旧市街地には依然、狭隘道路が残るとともに、少子高齢化を背景に空き家の増加が予想され、引き続き、地区全体において、さらなる防災対策が必要である。</li> <li>「碧南レールパーク」や堀川沿線道路の整備が進み、自然豊かな環境と地域コミュニティを育成する場が創出された。</li> <li>毘沙門通りや碧南駅と毘沙門天を結ぶ道路などの整備が進み、住民の地区固有の歴史・文化的資源にふれやすい環境が整った。</li> </ul>							
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)		<ul style="list-style-type: none"> <li>地域住民による公園や広場、道路などの愛護活動や美化活動を促進し、快適な環境を維持するとともに、住民が愛着を持てるまちづくりを進める。</li> <li>現在行われている地区の歴史・文化にふれるイベントや防災に係わる活動を継続的に行うことにより、住民同士の交流の活発化を図るとともに、住民自らによる地域の安全・安心に向けた取組みを促進する。</li> <li>地区内に残る狭隘道路の解消を目指し、避難経路や緊急車両の通行経路の確保を図り、安全・安心な居住環境の創出を図る。</li> <li>今後、増加が予想される空き家、空き地について、現状調査を行うとともに、適正な維持管理を促進し、安全・安心な居住環境の維持につなげる。</li> <li>未利用地となっている名鉄跡地について活用方法等を検討する。</li> </ul>							